

令和5年度 訪問リハビリテーション連絡会 活動計画

◎ 令和4年度の活動報告はリハ連ホームページをご参照下さい。

◎ 令和5年度の活動計画

テーマ：「明日からの実務に役立つ知識と技術を得ること」と「仲間づくり」

リハ連の活動の目的は、設立当初から、「明日からの実務に役立つ知識と技術を得ること」と「仲間づくり」です。リハ連は、訪問業務を行うセラピスト同士が切磋琢磨しながら、暖かく応援しあう場です。訪問リハに従事するセラピストが、元気であることが、利用者さんの笑顔につながります。今後も、変化する社会情勢の中で、適切で有効な訪問リハサービスを提供していけるように、リハ連の活動を通して、仲間を増やし、訪問リハの輪を広げていきたいと考えています。

1. 研修会開催

- 開催回数研修会：年3回（7月、10月、1月を予定）
- 開催方法：対面開催
- 参加費：500円
- 参加集約：Google フォームを使用
- 研修内容

・1回目：7月7日（金）19:00～

内容：座談会（事例検討）

・2回目以降は、内容決定後、随時ご連絡致します

地域ミニリハ連 ※ 現在中止中

2. メーリングリストでの情報交換

随時、メーリングリスト参加者の新規入会、退会、継続を整理する。会員が参加しやすく、かつ役に立つように、メーリングリストの更なる活性化を図りながら、継続して運営する。今年度より、Instagramも開設している。リハ連会員の皆様は勿論のこと、会員外の方々にも広く情報発信していければと考えている。

3. ホームページ活用 (<http://riharen.jimdo.com/>)

リハ連の活動、ミニリハ連の活動、研修会情報、研修会報告などを掲載している。平成26年度より、前年度の活動内容も掲載している。対外的にリハ連の活動を周知、訪問リハビリテーション実施事業所の紹介などを通じ、広く「訪問リハビリテーション」の啓発活動に役立てていく。

4. 関係機関との連携

日本訪問リハビリテーション協会、北海道訪問リハビリテーション連絡会

◎理事、代表の紹介

今年度は以下のメンバーで活動を行う。

理事	役割	所属	職種
大野 大地	代表	自費訪問リハビリ フィールドクルーズ	PT
伊勢 健佑		溪仁会真駒内在宅クリニック	OT
小池 哲也		リボン訪問看護ステーション	PT
田辺 泰隆		勤医協丘珠通所介護 すこやか	OT
中山 大樹		札幌溪仁会リハビリテーション病院	OT
矢内 隆助		リボン訪問看護ステーション 平岸	OT
山口 翔平		定山溪病院	OT
事務局		訪問看護ステーションポット東	
知花 進也	事務局長	訪問看護ステーションポット東	PT
小川 真太郎		訪問看護ステーションポット東	PT
齊藤 貴将		訪問看護ステーションポット東	PT
佐藤 理恵		訪問看護ステーションポット東	PT
篠原 健太		訪問看護ステーションポット東	PT
菅原 勇紀		訪問看護ステーションポット東	OT
多田 志帆		訪問看護ステーションポット東	PT
成田 司		訪問看護ステーションポット東	PT
堀町 尚博		訪問看護ステーションポット東	OT
渡邊 由紀子		訪問看護ステーションポット東	OT
米本 千春		訪問看護ステーションポット東	PT